

てびねり

三月号

平成22年3月1日発行
株式会社ゆしま陶助

没後400年

特別展「長谷川等伯」

会期 2月23日～3月22日
会場 東京国立博物館 平成館



右の金碧障壁画の至宝「楓図壁貼付」は桃山絵画の巨匠と謳われた長谷川等伯の作品で国宝に指定されています。長谷川等伯は当時の第一人者狩野永徳の地位を脅かすほどの腕前で豊臣秀吉や千利休などにも重用された巨匠でした。狩野派の牙城であった大徳寺の増築の時、千利休の推薦で天井画を描いたのが、等伯の名を世に知らしめる第一歩になったと言われています。国宝3点、重要文化財30点その他80点の展観です。国宝「松林図屏風」を始め没後400年でも輝き続ける水墨画、桃山絵画の作品群をぜひ鑑賞ください。（東京国立博物館HP参照） 記 佐藤

◆今月の制作風景

□野口華栄さん
慎重に湯呑の釉掛け。



□石松瑞枝さん
まだ冷たいのでゴム手袋をして釉薬を掛けています。



□金子裕子さん
焼魚用の板皿を制作中です。



□山本美津子さん
口径が40センチはある大きな水槽を作っています。



□中岡公子さん
丸型の花器の削りはむずかしいです。只今奮闘中！



□石田純子さん
柿型のうつわの蓋を制作中。



□片柳拓子さん
弁柄と呉須で細かい絵付けをしています。



初級コース
□八須智子さん
一月入会。2回目の受講です。



初級コース
□本間智子さん
一月入会です。よろしくお願いたします。



初級コース

□岡永和美さん
二月入会。初の削りです。



初級コース
□藤居常秀さん
二月入会。皆さんよろしく！



初級コース・親子陶芸
□鈴木幸子さん・れなちゃん
二月入会。親子陶芸も一緒に。



ゆしまかいわい 湯島界限 美味しい店

湯島 丸赤商店

文京区湯島3-39-9
電話3836-5701

日本橋の海鮮問屋で修行をしていた先代中村三郎さんがこの湯島の地に、昭和21年に開店したのが「丸赤商店」です。今は日本中の魚好きに干物や一夜干しなら湯島丸赤が一番と言われている湯島が誇る名店の一つです。



場所は春日通りからゆしま陶芸倶楽部に入つて来る角にあります。一夜干しなど干物は自家製ですし素材の良さが極上の味を保っている秘訣のようです。

ゆしま 花月

文京区湯島3-39-6
電話3836-9762

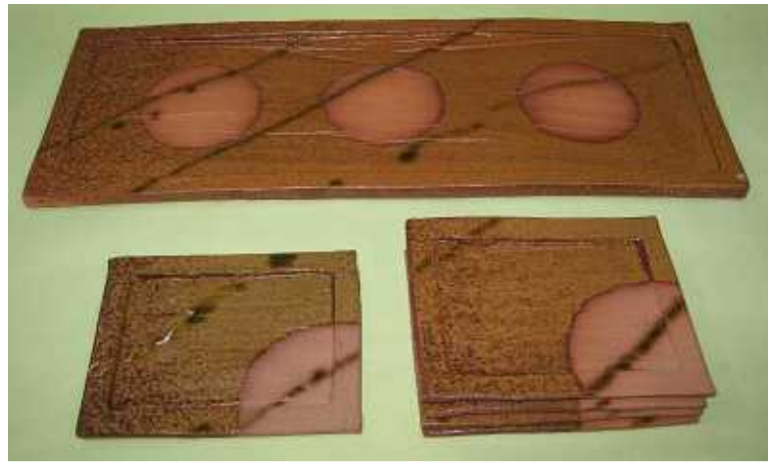
たかがかりんとつされどかりんとうら当教室の斜め前にある小さなかりんとつこの店「花月」も湯島が誇る全国区の名店です。昔から支店などは出さず、この小さな店一つでがんばっています。このかりんとつこの製法は特許になっていて、ほかではまねのできない味で、いつもお客様で賑わっています。



湯島 かりんとうの店<花月>

今月の作品

□木村紀子さん 「板皿・組皿」



備前風に仕上げた大きな板皿と取り皿です。

□加藤美代子さん 「組鉢セット」



うつわ全体にルリ釉を掛け、白萩釉を掛け分けるように吹き付けました。

□小林和彦さん 「片口鉢」



鉄赤を還元焼成した独創的な片口鉢です。

□近藤真弓さん 「染付八角皿」



平戸の染付をモチーフにした見事な八角皿です。

□金子裕子さん 「サラダ小鉢」



白マットにルリ釉を掛けた小鉢。

□大塚美智江さん 「花器」



自然に入った割れが面白い焼き物の花器です。

□中河政子さん 「花入れ」



彫りをしたカバー付きの花入れ。黄瀬戸に織部釉を刷毛塗りしました。上下のコントラストも、見事です。

□奥田智美さん 「割山椒」



白萩釉を掛けた割山椒（小鉢）です。一つ一つ時間をかけて作った力作です。

□新津恭子さん 「ふた付丼鉢」



下絵の色絵具を使ってカラフルに焼き上がりました。上絵とは一味ちがった仕上がりです。

□宮崎誠仁さん 「面取湯呑」



八角に面取りした湯呑。全体にビードロを掛けた大ぶりの湯呑。

□井口誠子さん 「面取小鉢」



多様な使い方ができる小鉢です。内は白萩、外は飴釉と透明釉の掛け合わせです。

□宇都宮裕さん 「刷毛目鉢」



荒波を思わせるような大胆なルリの刷毛目が素晴らしい作品

□浅沼範子さん 「酒器」



面取りをした重厚な形に負けない太い手が特徴の酒器です。

□一色まりさん 「れんげ&小鉢」



白マットを掛けたとてもシンプルな作品で、バランス、大きさも大変いいですね。

見た事・聞いた事・読んだ事

肥満は病気？

日本経済新聞の日曜版に「ほどほど健康術」というコーナーがあります。新潟大学教授の岡田正彦さんが1月17日に興味ある記事を書いていましたので紹介します。

最近のダイエットブームの中でメタボ健康診断の判定を気にしている人が多いと思います。メタボ検診で重視されているのは、おへそのまわりを測るウエストサイズ（腹囲）です。

今、測定方法の一つに「B I 指数」というのがあり、注目を集めているのだそうです。B=ボディ・マス・インデックスの略です。体重（キログラム）を身長（センチメートル）で2回割って算出します。

それで出た数字が24前後が一番長生きする数値なのだそうです。



アメリカで4万人の人々を対象にこの計算で10年間追跡調査をし、死亡率を出したそうですから、かなり確率の高い測定方法だと思えます。

身長160センチの人で体重61.5キログラムがそれに当てはまります。9.4キログラムがそれにはまります。

腹囲を測るメタボ健康診断でかなり太めでも健康で長生きしている人は大勢いますし、科学的な根拠に乏しく、教授はこの「B I 指数」の方がより確実な肥満度の測定になると言っています。

《B I 指数》が22〜26に該当する人は血圧や血糖値の検査に異常がない限り、無理してやせなくともいいし、ダイエットも「ほどほど」と言っています。（佐藤）